

第18回 箱づくり法セミナー in 長野のご案内

はじめに

箱づくり法研究会から第18回箱づくり法セミナーをご案内申し上げます。

箱を作るという作業を通して対象者を多角的に評価する面接技法を理論と演習を通して学びます。オンライン研修では味わえないリアルな演習と全国からの参加者及びスタッフとの交流を体験することが出来ます。

日時	2023年9月23日(土) 受付 8:30 研修 8:50~20:30 2023年9月24日(日) 研修 8:30~14:00 (変更の可能性あり)
場所	長野保健医療大学 (長野市川中島町今井原 11-1)
講師	富岡 詔子 (信州大学名誉教授 箱づくり法研究会代表) *研究会メンバー *各参加者にはティーチングアシスタント (TA) がつき、演習を支えます。
内容等	定員: 20名 (先着順) 研修費: 20,000円 (研修費・会場費・事前の教材送料含む) 教材費: 5,200円 (予定) (既にお持ちの方は必要分のみ。詳細は申し込みフォームをご確認ください。)

箱づくり法とは

- 箱を作り振り返る一連の作業を通して、対象者の作業遂行能力や対人関係能力などを評価する作業面接です。
- セミナーでは作業療法士として作業を多角的に捉える評価方法と援助の視点を学びます。面接者・被面接者体験とレポート作成及びフィードバックは、自分自身の考え方や行動の特性に気づく機会ともなります。
- 作業遂行を通して対象者を理解し支援する作業療法士にとって、欠かすことのできない知識と新たな発見をもたらしてくれると思います。
- 第17回参加者アンケートでは多くの参加者が「作業面接の重要性」「行動観察の視点」「治療構造的視点」が学びになったと回答しています。



セミナー概要

申し込み～研修 1ヶ月前

- 申し込み受理通知が届く
- 事務局から教材等が届く
- 学習と演習を支援する担当者（TA：ティーチングアシスタント）が知らされる
- 費用支払いをする（支払方法は申込時案内）

研修会 1ヶ月前～前日まで（事前学習）

各自で事前学習をする。（動画視聴方法は後日案内）

- ①動画「箱づくり法及び研修会概要」視聴
- ②動画「箱づくり法実施方法と判定方法」視聴
- ③動画「事例」視聴→データ判定練習
- ④動画「判定と入力方法 考察の仕方」視聴→入力練習
- ⑤レポート見本で自分の判定を確認修正

研修会当日～ ＊担当 TA が随時フォロー

- 1日目** ①全体会・事前学習の質疑応答
②相互演習（面接者と被面接者のペアで行動観察チェックリストを用いた箱づくり法の実施）
③判定結果の確認と検討 ④各自で実施結果のレポート作成
- 2日目** ⑤レポート完成 ⑥レポート発表&フィードバック ⑦全体会・認定証授与
⑧フィードバックを参考にレポート仕上げ（研修会終了後に提出）

その他

- * 宿泊の確保（日帰り参加が困難な方は宿泊を確保して下さい）
- * ノートパソコン持参。
- * セミナー参加をキャンセルする場合は、8月31日（木）までにお申し出ください。
それ以降のキャンセルはキャンセル料が発生する場合がありますのでご注意ください。



申し込み方法

締め切り 2023年8月20日

お申し込みの際は右記 QR コード又は下記 URL よりアクセスいただき、必要事項を入力の上お申し込みください。

<https://onl.sc/8cCnmDX>



* 問い合わせ等 箱づくり法研究会事務局（長野保健医療大学） 栗林美智子
E-mail : kuribayashi.michiko@shitoku.ac.jp
TEL : 026-283-6111（代表）

* 最新情報は箱づくり法研究会 HP をご確認ください。 <https://www.hakodukuri.com>

* なお、本セミナーは作業療法士の方を対象にしております。

* OT 協会生涯教育基礎ポイント 2 ポイントを付与します